

平成30年第2回公安委員会会議概要

開催日	平成30年1月18日(木)
開催場所	熊本県警察本部内公安委員会室

第1 定例会議

各部からの報告

1 平成29年中の犯罪認知状況等について

【報告の要旨】

生活安全部から、平成29年中の犯罪認知状況等についての報告が行われた。

【委員からの質問及び警察からの説明等】

委員から、「子供や女性を狙った性犯罪及び住宅対象侵入窃盗の防止対策はどのようにするのか」旨の発言があり、警察から、「子供・女性に対する性犯罪については、声かけやつきまといの段階で行為者が特定できれば早期に警告を行い、検挙できる罪種があれば先制的に検挙する。併せて、ゆっぴー安心メール等の各種広報媒体を活用した情報発信活動を積極的に展開していくこととしている。また、住宅対象侵入窃盗については、二重構造で割れにくいCPガラス等の防犯設備の普及、鍵かけ運動の広報啓発等を行うとともにパトロールによる警戒活動を強化することとしている」旨の説明があった。

2 平成29年中の犯罪検挙状況について

【報告の要旨】

刑事部から、平成29年中の犯罪検挙状況についての報告が行われた。

【委員からの質問及び警察からの説明等】

委員から、「防犯カメラの画像が端緒となった検挙件数が若干増えてきているとの報道があった。防犯カメラの設置に費用の問題はつきものであるが、台数を増やせば犯罪の検挙と抑止双方に効果があると思われるので、公安委員会としても支援できることは行っていきたいと考えている」旨の発言があった。

3 平成30年度熊本県警察嘱託警察犬審査会の開催について

【報告の要旨】

嘱託警察犬制度は、審査会に合格した民間犬を警察犬として嘱託し、事案発生時に出動を要請して活用する制度であり、平成29年度は民間犬24頭、指導士9人を嘱託している。

今回の審査会は、

- 平成30年1月24日(水) 熊本県運転免許センター北側敷地
- 平成30年2月6日(火) 人吉警察犬訓練所

において開催する。参加者は、出場犬25頭及び指導士9人である。

審査の種目は、

- 足跡追及

路面等に残された足跡臭や物品臭を追及させて、犯人や投棄された凶器

等を発見する

○ 臭気選別

犯人が遺留した物品の臭気と犯人以外の第三者の臭気（体臭）との異同識別を行い、犯人を特定する

○ 搜索救助

山林や瓦礫の中から遭難者や行方不明者等を搜索、発見する

である。

平成29年度（4月から12月末現在）は、行方不明者の搜索、広報活動等38件69頭の直轄警察犬及び嘱託警察犬が出動し、うち嘱託警察犬の出動は5件8頭であった。

4 平成29年中の交通事故発生状況について

【報告の要旨】

交通部から、平成29年中の交通事故発生状況についての報告が行われた。

5 平成29年中の入管法違反事件検挙及び外国人技能実習生の失踪状況について

【報告の要旨】

警備部から、平成29年中の入管法違反事件の検挙及び外国人技能実習生の失踪状況についての報告が行われた。

【委員からの質問及び警察からの説明等】

委員から、「県内でも、外国人就労者を雇いたいとの企業が増えてきているのではないかと。外国人就労者が増えると失踪者も増え、失踪者による犯罪も危惧されるので対策を徹底していただきたい」旨の発言があり、警察から、「他の都道府県とも情報共有を図り、先手先手の対策を講じることとしている」旨の説明があった。

第2 報告・決裁等

1 苦情(H29No.19)回答の決裁

捜査第一課長から説明があり、決裁が行われた。

2 平成30年第1回公安委員会会議録の決裁

公安委員会事務室から説明があり、決裁が行われた。

3 奈良県公安委員会からの援助要求の取消についての報告

公安委員会事務室から報告が行われた。

4 苦情(H30No.1)受理の決裁

公安委員会事務室から説明があり、決裁が行われた。

第3 事務連絡

公安委員会事務室から、当面の行事予定等について事務連絡が行われた。